

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	第3キッズゆうあい		
○保護者評価実施期間	2024年12月2日		～ 2025年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2024年12月2日		～ 2024年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「〇〇したい！」という利用者さんの声をなるべく実現させて「できた！」という経験を増やしています。	利用者さんの声をきく！ということ意識しながら関わっております。	どうしたら叶えることができるのかをもっと考えていく。
2	ご褒美システムでみんなの良いところや、頑張りを評価しています。	個別の目標を設定して取り組み達成に応じてのご褒美があったり、みんなで貯めるやさしい行動ポイントシステムがあったりと利用者さんたちが頑張りたい！とおもえるものを提供しています。	家庭でもできるシステムで般化が出来たら良いと思います。
3	集団活動で様々な体験ができるように計画しています。	食育(定番メニューと季節や行事のメニュー)やお出かけ、買い物体験、避難訓練などいろいろなことが経験できるようにしています。	より充実した活動の提案や、利用者さんたちで考えて決める機会を作るなどしていきたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリー化や活動スペースの確保が難しい。	外階段があったり、室内の構造上、でてるスペースの確保問題があったりと考えなくていけないことがある。	活動スペースをどう確保していくか、エリア分けや活動内容の改善を行っていく。
2	物の配置、整理整頓の不十分さが課題。	玩具や工作材料などの配置や片付けしやすいような視覚支援などを考えたり、行ってはいるがうまくはまっていないように思う。	使いやすさや遊びやすさなどこれからも考えていきたい。
3			

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	第3キッズゆうあい
------	-----------

公表日 2025年3月1日  
2025年1月30日時点  
利用児童数 18名(世帯数17) 回収数 12

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10			2		定員10名に対して5名以上の職員で対応しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10			2		環境整備、バリアフリー化についてはまだ課題の部分がありますので今後も整備していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	1				
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	2		1		支援についての勉強と発信をしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	1		2	どこに公開していますか？	支援プログラムと支援内容のお伝えをしていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11		1			今後は理解、分析をして作成をしていきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10		1	1		計画を作成するうえで重要なことですのでしっかりとしていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	2				
保護者 への 説明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2		4	ゆうあい内では交流できていると思います。	他事業所との機会を設けられるように企画していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	1		2		機会を設けられるように企画していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	11	1				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1			計画書作成の時期(年2回ほど)にはあります。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	6	2	1	3		機会を設けられるように企画していきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	1				
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					
非常 時 等 の 対 応	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11			1		発信した時のお知らせをよりしていきます。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11			1		今後も取り扱いに留意します。
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12					
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		1		1, 2か月に1度災害を想定した訓練を行っています。
満 足 度	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1				
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12					
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	12					
満 足 度	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	12					
	29 事業所の支援に満足していますか。	11	1				

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	第3キッズゆうあい				公表日	2025年3月1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	併用している日には扉を活用してスペースの確保をしています。	雨天時のスペース確保について課題がある。		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員配置数は適切であるか。	4	2	小集団を作り、1対1の対応時にも手厚さが無いように心がけています。			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構築された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	4	エリア分けによる活動場所の構築化をしています。	バリアフリー化が課題です。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1		整理整頓をしてより過ごしやすい環境にしています。		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6					
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	5					
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			全員が把握できるような工夫をしています。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5					
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4		外部講師の方の意見を取り入れ、業務の改善を図っています。			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6					
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1		周知に努めています。		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか。	6					
	13 放課後等サービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最高の利益を考慮した検討が行われているか。	6					
	14 放課後等サービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1		忘れてしまうことがあるので定期的に確認の機会を設けます。		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		6		ツールの活用を進めています。		
	16 放課後等サービス計画には、放課後等サービスガイドラインの「放課後等サービス提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のなにか及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6					
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6					
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	3	固定化しないように季節ならではの活動やお菓子作りをしています。	もう少しレパートリーを増やしていけたらと思います。		
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成し、支援が行われているか。	6					
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6					
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	支援終了後ではなく、翌日に打ち合わせをしています。			
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1		口頭でのやり取りも記録に残していないものもあるので今後は記録をしています。		
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しが必要を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1		周知に努めています。		
	24 放課後等サービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5	1		周知に努めています。		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育むための支援を行っているか。	6					
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	5					
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	1		連携先が教育現場と限定的なので幅広い連携を考えていきます。		
	28 学校との情報共有（年計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1		より連携して下校時刻のミス等を無くしていけたらと思います。		
	29 放学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6					
	30 学校を卒業し、放課後等サービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	6					
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	5		機会の検討をします。		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		6		交流の機会を検討します。		
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		6		他の放課後等サービスのの方が代表して参加されています。		
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6					
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4				
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6					
	37 放課後等サービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最高の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	6					
	38 「放課後等サービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等サービス計画の同意を得ているか。	5	1		周知に努めています。		
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。	6					
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5		機会の検討をします。		
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1		周知に努めています。		
	42 定期的に連絡等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	2	毎月活動予定や連絡の配布を行っています。長期休みには予定表を事前にお渡ししています。	周知に努めています。		
	43 個人情報取扱に十分留意しているか。	6					
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1		どう配慮したらよいか伝えています。		
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	1	3		機会の検討をします。		
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染予防マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		周知に努めています。		
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6					
	48 事前に、感染や予防接種、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか。	5	1		周知に努めています。		
	49 食中毒アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1		アレルギー対応の利用者が現在はいませんが今後利用していた場合の対応について周知しています。		
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4					
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		周知に努めています。		
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	6					
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6					
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こども保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか。	6					